QMessageBox クラス

概要

QMessageBox は、ユーザーに情報を表示したり、重要な質問への回答を求めたりするためのモーダルダイアログボックスです。情報表示、警告、エラー報告、確認ダイアログなど、様々なタイプのメッセージ表示に使用され、デスクトップアプリケーションには欠かせないコンポーネントです。

基本的な使用方法

```
from PySide6.QtWidgets import QApplication, QMessageBox, QPushButton, QWidget import sys

app = QApplication(sys.argv)

# 基本的なメッセージボックスの表示
QMessageBox.information(None, "タイトル", "これは情報メッセージです。")

app.exec()
```

メッセージボックスの種類

QMessageBoxは以下のタイプのメッセージを提供します:

タイプ	アイコン	用途	静的メソッド
Information	情報アイコン	一般的な情報の表示	QMessageBox.information()
Warning	警告アイコン	注意事項や警告	QMessageBox.warning()
Critical	エラーアイコン	エラーや重大な問題	QMessageBox.critical()
Question	質問アイコン	ユーザーへの質問	QMessageBox.question()

静的メソッドによる簡単な使用

情報表示

```
# 基本的な情報表示
QMessageBox.information(parent, "完了", "処理が正常に完了しました。")

# 戻り値を使った例
reply = QMessageBox.information(
    parent,
    "保存完了",
    "ファイルが保存されました。",
    QMessageBox.Ok
)
```

警告表示

```
# 警告メッセージ

QMessageBox.warning(parent, "警告", "この操作は元に戻せません。")

# 複数ボタンでの警告

reply = QMessageBox.warning(
    parent,
    "警告",
    "保存されていない変更があります。続行しますか?",
    QMessageBox.Yes | QMessageBox.No,
    QMessageBox.No # デフォルトボタン
)

if reply == QMessageBox.Yes:
    print("続行します")

else:
    print("キャンセルしました")
```

エラー表示

```
# エラーメッセージ
QMessageBox.critical(parent, "エラー", "ファイルの読み込みに失敗しました。")
# 詳細なエラー情報
```

```
error_details = "ファイルパス: /path/to/file\nエラーコード: 404"

QMessageBox.critical(

parent,

"ファイルエラー",

f"ファイルが見つかりません。\n\n{error_details}"

)
```

質問ダイアログ

```
# はいいいえの質問
reply = QMessageBox.question(
    parent,
    "確認",
    "本当に削除しますか?",
    QMessageBox.Yes | QMessageBox.No,
    QMessageBox.No
)

if reply == QMessageBox.Yes:
    # 削除処理
    perform_delete()
```

カスタムメッセージボックス

より細かい制御が必要な場合は、QMessageBoxオブジェクトを直接作成します:

基本的なカスタムボックス

```
# カスタムメッセージボックスの作成
msg_box.setWindowTitle("カスタム確認")
msg_box.setText("メインメッセージがここに表示されます。")
msg_box.setText("メインメッセージがここに表示できます。")
msg_box.setIcon(QMessageBox.Question)
# カスタムボタンの追加
msg_box.setStandardButtons(QMessageBox.Save | QMessageBox.Discard | QMessageBox.Cancel)
msg_box.setDefaultButton(QMessageBox.Save)
# 実行と結果の取得
result = msg_box.exec()
if result == QMessageBox.Save:
    print("保存が選択されました")
elif result == QMessageBox.Discard:
    print("破棄が選択されました")
else:
    print("キャンセルされました")
```

詳細な情報付きメッセージボックス

```
msg_box = QMessageBox()
msg_box.setWindowTitle("処理結果")
msg_box.setText("データの処理が完了しました。")
msg_box.setText("データの処理が完了しました。")
msg_box.setText("一部のファイルで警告が発生しました。詳細を確認しますか?")
# 詳細なテキストを設定
detailed_text = """
処理されたファイル: 150個
成功: 147個
警告: 3個
エラー: 0個

警告があったファイル:
- file1.txt: 文字エンコーディングの問題
- file2.csv: 不正な日付形式
- file3.json: 不明なフィールド
"""
msg_box.setDetailedText(detailed_text)
msg_box.setStandardButtons(QMessageBox.Ok)
msg_box.exec()
```

標準ボタンの種類

ボタン	説明	使用場面
Ok	OK	確認・了承
Cancel	キャンセル	操作の中止
Yes	はい	肯定的な回答
No	いいえ	否定的な回答
Save	保存	データの保存

ボタン	説明	使用場面
Discard	破棄	変更の破棄
Apply	適用	設定の適用
Reset	リセット	初期状態に戻す
Close	閉じる	ダイアログを閉じる
Help	ヘルプ	ヘルプの表示

実用的な使用例

1. ファイル保存の確認

2. アプリケーション終了の確認

```
def closeEvent(self, event):
    """アプリケーション終了時の確認"""
    reply = QMessageBox.question(
        self,
        "終了確認",
        "アプリケーションを終了しますか?",
        QMessageBox.Yes | QMessageBox.No,
        QMessageBox.No
)

if reply == QMessageBox.Yes:
        event.accept()
else:
        event.ignore()
```

3. 操作結果の報告

```
def show_operation_result(success_count, error_count):
    if error_count == 0:
        QMessageBox.information(
            self,
            "処理完了",
            f"すべての処理が正常に完了しました。\n処理件数: {success_count}件"
    )
    else:
        msg_box = QMessageBox()
        msg_box.setIcon(QMessageBox.Warning)
        msg_box.setWindowTitle("処理完了(警告あり)")
        msg_box.setWindowTitle("処理完了(警告あり)")
        msg_box.setText("処理が完了しましたが、いくつかのエラーが発生しました。")
        msg_box.setInformativeText(f"成功: {success_count}件\nエラー: {error_count}件")
        msg_box.setStandardButtons(QMessageBox.Ok)
        msg_box.exec()
```

4. 条件付きメッセージ表示

```
def show_conditional_message(user_level, operation):
    if user_level == "beginner":
        QMessageBox.information(
        self,
        "ヒント",
        f"{operation}を実行しました。\n\n"
        " とント: この機能は設定画面でカスタマイズできます。"
    ))
    elif operation == "delete" and user_level != "expert":
        QMessageBox.warning(
        self,
        "削除実行",
        "アイテムが削除されました。\n\n"
        "  注意: 削除されたアイテムは復元できません。"
    )
```

カスタムアイコンとスタイリング

カスタムアイコンの設定

```
from PySide6.QtGui import QIcon, QPixmap

msg_box = QMessageBox()
msg_box.setWindowTitle("カスタムメッセージ")
msg_box.setText("カスタムアイコン付きのメッセージです。")

# カスタムアイコンを設定
custom_icon = QIcon("custom_icon.png")
msg_box.setIconPixmap(custom_icon.pixmap(64, 64))

msg_box.exec()
```

スタイルシートの適用

```
msg_box = QMessageBox()
msg_box.settyleSheet("""
    QMessageBox {
        background-color: #f0f0f0;
        color: #333333;
    }
    QMessageBox QPushButton {
        background-color: #007acc;
        color: white;
        border: none;
        padding: 8px 16px;
        border-radius: 4px;
        min-width: 80px;
    }
    QMessageBox QPushButton:hover {
        background-color: #005a9e;
    }
""")
```

非モーダルメッセージボックス

通常のメッセージボックスはモーダル (他の操作をブロック) ですが、非モーダルな表示も可能です:

```
def show_non_modal_message():
    msg_box = QMessageBox()
    msg_box.setWindowTitle("非モーダルメッセージ")
    msg_box.setText("この警告は他の操作をブロックしません。")
    msg_box.setIcon(QMessageBox.Information)
    msg_box.setStandardButtons(QMessageBox.Ok)

# 非モーダルで表示
    msg_box.setModal(False)
    msg_box.setModal(False)
    msg_box.show() # exec()ではなくshow()を使用
```

ベストプラクティス

1. 適切なメッセージタイプの選択

```
# 良い例:適切なタイプを使用
QMessageBox.critical(self, "エラー", "ネットワーク接続に失敗しました。") # エラー用
QMessageBox.warning(self, "警告", "ディスク容量が不足しています。") # 警告用
QMessageBox.information(self, "完了", "バックアップが完了しました。") # 情報用
```

2. 明確で具体的なメッセージ

```
# 良い例:具体的なメッセージ

QMessageBox.question(
    self,
    "ファイル削除の確認",
    f"ファイル '{filename}' を完全に削除しますか?\n\nこの操作は元に戻せません。",
    QMessageBox.Yes | QMessageBox.No,
    QMessageBox.No
)

# 避けるべき例:曖昧なメッセージ

QMessageBox.question(self, "確認", "実行しますか?")
```

3. 適切なデフォルトボタンの設定

```
# 破壊的な操作では安全なオプションをデフォルトに
reply = QMessageBox.warning(
```

```
self,
"データ削除",
"すべてのデータが削除されます。続行しますか?",
QMessageBox.Yes | QMessageBox.No,
QMessageBox.No # 安全なオプションをデフォルトに
)
```

注意事項

- 1. ユーザビリティ: メッセージは簡潔で分かりやすくする
- 2. アクセシビリティ: 適切なタイトルとアイコンを使用する
- 3. 国際化: テキストは翻訳可能な形で管理する
- 4. パフォーマンス: 頻繁に表示されるメッセージは適度に制限する

関連するクラス

- QDialog: カスタムダイアログの基底クラスQInputDialog: 入力を求めるダイアログ
- QFileDialog: ファイル選択ダイアログ
- QColorDialog: 色選択ダイアログ
- QProgressDialog: 進行状況表示ダイアログ

参考リンク

- Qt公式ドキュメント QMessageBox
- PySide6公式ドキュメント